

収穫感謝

早祷・晩祷または聖餐式に用いる。

早祷序式または晩祷序式の聖語にかえて、司式者は次の聖語を朗読する。

神は知恵をもって地をさだめ、悟りをもって天をすえたまえり。その知識によりて源はわきいで、雲は露を注ぐなり　三章一九、二〇節

なんじの宝となんじがすべての成りいで物の初なりをもて神をあがめよ。さらばなんじの倉は満ちて余り。なんじの酒ぶねは新しき酒にてあふれん

三章九、一〇節

すべてのこと感謝せよ。これイエス・キリストによりて神のなんじらに求めたもうところなり　テサロニケ前書五章一八節

平日に聖餐式を行うときは、次の特祷・使徒書・福音書を用いる。

主日およびその他の祝日、大斎始日には当日の特祷の次にこの特祷を用いる。

特祷

恵みふかき神よ、源はわきいで、雲は露をそそぎ、まくとき去り、刈る時きたるは主の御わざによれり。今年を地に物をおい茂らせ、刈り入れを豊かならしめ、またもろもろの恵みを×したまえることを感謝し奉る。願わくはこの大いなる恵みに感じ、生涯行いを清くし、慎みて主に　願わくは父と子と聖霊に世々栄光あらんことを。アーメン

使徒書

ガラ六章七一〇

福音書

マタ五章四三―四八